

● 熊谷俊人知事、初の議会



④ 熊谷知事の出陣式にて

今後は知事と県議という立場に変わり、地方政治の二元代表制という仕組みのもと、千葉県・県民のために全力で活動してまいります。

熊谷知事にとって初の県議会となる臨時議会が4月20日に開催されました。臨時議会では、まん延防止等重点措置が適用期間(4月20日から5月11日まで)の営業時間短縮等に御協力いただく飲食店に対し支給する協力金303億円や飲食店における感染防止対策の徹底状況の確認に要する現地調査事業経費2億円として合計305億円の補正予算が全会一致で可決しました。これまでは一律に支給されていた協力金ですが、熊谷県政では事業規模に応じて協力金を支払うこととし、

新たに感染防止対策の徹底についてすべての飲食店を対象に見回り調査が行われることになりました。

更に、新型コロナウイルス感染症に伴う県内の厳しい社会経済情勢を踏まえ、知事等の給料月額や地域手当を減額することとしました。熊谷知事は毎月の給料と地域手当を来年3月までそれぞれ20%減額するとし、2人の副知事と常勤監査委員、知事特別秘書の合わせて4人の特別職についても、毎月の給料と地域手当を同じ期間にそれぞれ10%減額します。

人事案件では、副知事(穴沢幸男氏・元千葉県農林水産部長)の選任、教育委員会教育長(冨塚昌子氏・元千葉県環境生活部長)の任命、公安委員会委員の任命などが行われました。千葉県では初めて女性の教育長が任命されました。

私たち千葉県議会議員も新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、議員報酬を削減しております。昨年より今年の3月まで議員報酬の10%減額をしておりましたが、収束が見込めない状況を受け、さらに6月末まで3か月延長します。3か月10%減額を延長することにより全議員分として約2,490万円の削減となります。

● 水野ゆうきの活動

木更津市、富津市、君津市を視察

千葉県内各自治体を取り入れている施策などの調査・研究のために、木更津市、富津市、君津市を視察しました。積極的に現場に足を運び、地域の住民、首長、地元議員と対話を重ねることで、新しいアイデアや千葉県全体の具体的な課題が見えてきます。

地元企業や行政機関、かずさアカデミアパーク(『かずさDNA研究所』をはじめとする先端技術産業分野の研究開発拠点)をはじめ、2022年夏に本社を神奈川県川崎市から千葉県木更津市へ移転すると発表しているコストコホールセールジャパン株式会社の土地(県有地51,881.99㎡売買契約締結)も実際に確認したことで、企業誘致や雇用創出に関する政策立案の参考になりました。

2019年に発生した令和元年房総半島台風の被害が大きかった地域もまわり、自然豊かな地域ならではの気候変動を考慮した防災対策の必要性を実感しました。



木更津市の化粧品工場視察 ④



かずさアカデミアパークにて ④

水野ゆうきからの お知らせ

無所属系会派「千翔会」の代表に就任

水野ゆうきが所属する千葉県議会・無所属系会派「千翔会(せんしょうかい)」は1名増え、4名体制となりました。また、4月より水野ゆうきが会派の代表に就任しました。政党や派閥に左右されない県民本位の県政運営を目指し、引き続き邁進してまいります。

水野ゆうき 主な役職

● 千葉県議会議員(無所属系会派「千翔会」代表)

県土整備常任委員会委員

千葉県議会フリースクール等教育機会確保議員連盟 幹事

千葉県議会スポーツ振興議員連盟 幹事

千葉県議会地震・津波対策議員連盟 幹事

千葉県立我孫子・湖北特別支援学校後援会顧問

手賀沼水環境保全協議会顧問

千葉県環境審議会委員(水環境部会担当)

一般国道356号整備促進期成同盟顧問 他ホームページに掲載

プロフィール

1983年2月19日生の38歳。我孫子市生まれ・育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学、米国ロサンゼルス現地校編入、ロサンゼルスインターナショナルスクール編入、帰国後は茨城県私立茗溪学園中学校編入、同校高校卒。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒。東証一部上場物流会社に入社し約3年間役員秘書として勤務後、民放テレビ局勤務(BSフジ『PRIME NEWS』担当)。2011年我孫子市議会議員選挙当選。2015年千葉県議会議員選挙当選。2019年千葉県議会議員選挙2期目トップ当選。

水野ゆうきへのご意見・応援メッセージは
公式ホームページまで <https://mizunoyuuki.com/>

